

平成15年度 事業報告書
(平成16年度事業計画書)

第1回定時総会

平成16年6月

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会

ご挨拶

平素は、当協議会に格別のご高配を賜り誠に厚く御礼申し上げます。

当協議会は昨年6月16日に特定非営利活動法人の認証を受け、NPO法人として新たなスタートをきらせていただきました。

ちょうど、その日より1年が経ちました。この1年間、いろいろ新しいことにチャレンジさせていただきました。

ひとつには、eヘルス倫理コードの本格的運用開始とともに、eヘルス倫理コード基準によるトラストマーク付与の審査認定手順を改めさせていただきました。理事会のもとに、eヘルス倫理コード審査委員会を設け、第一次審査、第二次審査といった所定の審査を行い、きめ細かい審査とフォローアップをさせていただく体制をつくりました。審査の時間が従来より長くかかることになりましたが、医療系のサイトに対する第三者評価と改善のプロセスの構築というきちんとした仕組みをつくりあげることができました。

しかしながら、本倫理コードはサイト運営の指針が112の項目にわたって詳細に示されているため、実際的にこれに準拠対応する難しさがありました。そこで、eヘルス倫理コードの内容を理解し、組織内で日常的にこれを運用したり、あるいは外からコンサルティング支援できる人材を育成させていただくことをねらいとして、eヘルス倫理コードマネージャー&アドバイザー制度と資格取得のための講習会プログラムを新年より開始させていただきました。これまで、3回の講習会を実施し、好評をいただいています。

このように、昨年度は、eヘルス倫理コードの普及とインターネット医療の発展に向けた環境づくりに取り組んで参りました。今日、ブロードバンドの家庭への浸透、デジタル機器の普及等、情報通信をとりまく環境は目覚ましく変わってきています。医療・保健分野でのITの利活用の推進が提言される中、インフラの整備とともに、提供される情報やサービスの質についても関心が高まってきています。

こうした流れを受けて、今後、様々な提供主体が、いかに多様で質の高いコンテンツやサービスを提供していくかということについて議論が深められ、また実際的にも多様なコンテンツやサービスが提供され、お互いに切磋琢磨しながら、よりよい方向に発展していくことが期待されます。当協議会では本年度もサイトの認証、倫理コードの研修会、あるいは研究フォーラムの開催など、有意義な活動に取り組んで参りたいと存じます。

会員各位、並びに運営委員会、審査委員会等の委員の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年6月16日

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会
理事長 辰巳治之

平成15年度事業報告

(自平成15年6月16日 至平成16年3月31日)

1. 事業成果

平成15年度は、Webサイトの運用基準を示すeヘルス倫理コードの普及をはかるため医療機関や企業のサイト管理者を対象にした講習会を開催、eヘルス倫理マネージャーと同アドバイザーの育成事業に取り組んだ。また、本倫理コード基準によるサイトの審査認定、トラストマーク付与事業を重点的に行った。

2. 主な事業の詳細

1) eヘルス倫理コードによるサイトの審査認定事業

サイトへのトラストマーク付与の審査認定手順を新たに策定、審査委員会による一次審査、二次審査の段階を経てマーク付与を行う手順に改めた。平成16年3月までに4施設がマークを取得した。(その後、8施設がマーク取得または受審中)

2) eヘルス倫理コードマネージャー&アドバイザー講習会

病院や企業組織内の中にあって、eヘルス倫理コードを理解しサイト運営を行う担当者やこれを外部から支援する人向けに、eヘルス倫理コードマネージャー&アドバイザー講習会を開催した。平成16年3月までに、16名(社)が受講した。

3) 研究会(フォーラム)の開催

平成15年12月にインターネット医療に関する研究フォーラムを開催した。

4) 厚生労働科学研究事業への協力

辰巳理事長(札幌医科大学教授)を主任研究者とする厚生労働科学研究費補助金による研究事業に協力するかたちで、「医療・保健分野におけるインターネット利用の信頼性確保に関する調査研究」を行った。病院のWebサイトの運用状況やさまざまな課題を調査分析した。

5) その他、本協議会の事業目的に定める事項の推進実行

本法人の活動趣旨の普及をはかるため、各方面への積極的な広報に努めるとともに、厚生労働省等関係官庁との情報交換を行ったり、検討会やシンポジウムに参加し、意見提示を行った。

会員動向報告

(平成16年6月16日現在)

1. 現在会員数

内訳	正会員	86名
	賛助会員	8社
合計		94名(社)

2. 平成15年度入退会状況

入会 96名(社)

内訳	正会員	88名
	賛助会員	8社

退会 2名

内訳	正会員	2名
	賛助会員	0社

15年度 事業報告書

平成15年6月16日から 平成16年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本インターネット医療協議会

1 事業の成果

本年度は、Webサイトの運用基準を示すeヘルス倫理コードの普及をはかるため医療機関や企業のサイト管理者を対象にした講習会を開催、eヘルス倫理マネージャーと同アドバイザーの育成事業に取り組んだ。また、本倫理コード基準によるサイトの審査認定、トラストマーク付与事業を重点的に行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
サイト認定事業(マーク付与)	サイトの審査認定及びトラストマークの付与	通年	インターネットにより全国	10名	医療機関等のサイト運営者	231
eヘルス倫理コード講習会事業	eヘルス倫理コードマネージャー及び同アドバイザーの教育育成	12月、1月、3月	東京	4名	医療機関、企業、団体等16名(社)	196
研究会事業	インターネット医療に関する研究会(フォーラム)の開催	12月	東京	10名	医療関係者、企業、市民等50名	219

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

15 年度会計 収支計算書

平成15年 6月 16日から 平成16年 3月 31日まで

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会

科 目	金 額 (単位:円)	
収入の部		
1 会費・入会金収入		
入会金収入	98,000	
会費収入	503,580	601,580
2 事業収入		
マーク事業収入	555,000	
倫理コード講習会事業収入	1,048,425	
研究会事業収入	168,000	1,771,425
3 その他収入		
利息収入	0	
任意団体より繰入	7,760	7,760
当期収入合計(A)		2,380,765
前期繰越収支差額		0
収 入 合 計(A)		2,380,765
支出の部		
1 事業費		
(1) マーク事業費	231,000	
(2) 倫理コード講習会事業費	196,213	
(3) 研究会事業費	219,105	646,318
2 管理費		
会議費	135,215	
事務用品費	63,011	
通信費	87,472	
旅費交通費	34,620	
消耗品費	5,181	
発送費	6,200	
コンピュータ関連費	239,554	
ソフトウェア費	64,433	
印刷コピー費	37,831	
事務所使用費	304,000	
事務受付費	240,000	
諸会費	2,000	
雑費	140,555	1,355,072
3 予備費		
予備費	0	0
当期支出合計(B)		2,006,390
当期収支差額(A) - (B)		374,375
前期繰越収支差額(C)		0
次期繰越収支差額(A) - (B) + (C)		374,375

15 年度会計 貸借対照表

平成 16年 6月 5日作成

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会

科 目	金 額 (単位 : 円)		
資産の部			
1 流動資産			
現金	94,208		
普通預金	70,167		
流 動 資 産 合 計		164,375	
2 固定資産			
事務所敷金	140,000		
固 定 資 産 合 計		140,000	
3 繰延資産			
事務所礼金	70,000		
繰 延 資 産 合 計		70,000	
資 産 合 計			374,375
負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
流 動 負 債 合 計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			374,375

平成15年度会計決算報告

(自平成15年6月16日 至平成16年3月31日)

監事 大山 博司 殿

特定非営利活動法人日本インターネット医療協議会の平成15年度
会計決算を別紙のとおり報告いたします。

平成16年 6 月 5 日

理事長 辰巳治之



平成15年度監査結果報告

(自平成15年6月16日 至平成16年3月31日)

理事長 辰巳治之 殿

理事長から提出された平成15年度会計決算報告を監査した結果、
内容は正確適正であることを認めます。

平成16年 6月 8日

監事 大山 博司



平成 16 年度事業計画書

(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人
日本インターネット医療協議会

1 事業実施の方針

平成 16 年度は、Web サイトの運用基準である e ヘルス倫理コードに基づくサイトの審査認定事業を継続的に推進していく。また、医療機関や企業等における本倫理コードの確実な運用を支援するため、e ヘルス倫理マネージャー及び同アドバイザー講習会の開催並びに同資格者の育成事業に取り組む。また、インターネット医療フォーラムを開催するほか、厚生労働科学研究事業の「医療保健分野におけるインターネット利用の信頼性確保に関する調査研究」の最終年度テーマに関する研究事業に協力する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業を以下に掲げる。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
サイトの審査認定事業	サイトの審査認定及びトラストマークの付与	通年	全国	10 名	医療機関、企業等のサイト運営者	300
e ヘルス倫理コード講習会事業	e ヘルス倫理コードマネージャー及び同アドバイザーの教育育成	隔月	主に東京	3 名	医療機関、企業、団体等 20 名(社)	500
研究会事業	インターネット医療に関する研究会(フォーラム)の開催	11～12 月	東京	10 名	医療関係者、企業、市民等 50 名	200

平成 16 年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日

(単位：円)

科目	金額		
収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	100,000		
会費収入	600,000	700,000	
2 事業収入			
サイト認定事業収入	700,000		
講習会事業収入	1,300,000		
研究会事業収入	200,000	2,200,000	
3 その他収入	0		
当期収入合計		2,900,000	
前期繰越収支差額		374,375	
収入合計			3,274,375
支出の部			
1 事業費			
サイト認定事業費	300,000		
講習会事業費	500,000		
研究会事業費	200,000	1,000,000	
2 管理費			
会議費	150,000		
事務用品費	100,000		
通信費	100,000		
旅費交通費	50,000		
消耗品費	30,000		
発送費	8,000		
コンピュータ関連費	240,000		
ソフトウェア費	50,000		
印刷コピー費	60,000		
事務所賃借費	866,000		
事務受付費	360,000		
諸会費	5,000		
雑費	50,000	2,069,000	
3 予備費			
予備費		50,000	
当期支出合計			3,119,000
当期収支差額			155,375
次期繰越収支差額			155,375

平成16年度～17年度役員候補

(自平成16年4月1日 至平成18年3月31日)

(敬称略、アイウエオ順)

理事長	辰巳治之	札幌医科大学教授
副理事長	花井荘太郎	国立循環器病センター運営局調査課
副理事長	水島 洋	国立がんセンター研究所がん診療支援情報研究室室長
理事	伊藤雅彦	国際医療福祉大学臨床医学センター助教授
〃	小内 亨	おない内科クリニック副院長
〃	上出良一	東京慈恵会医科大学皮膚科学講座助教授
〃	亀田俊忠	亀田総合病院理事長
〃	河北博文	河北総合病院理事長
〃	西藤成雄	医療法人西藤こどもクリニック院長
〃	中山健夫	京都大学大学院医学研究科助教授
〃	畑 直成	畑内科クリニック院長
〃	藤谷護人	エルティ総合法律事務所(東京弁護士会)
〃	松岡萬里野	日本消費者協会参与
〃	三谷博明	日本インターネット医療協議会事務局長
〃	山中 昇	和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科教授
監 事	大山博司	両国東口クリニック副院長